

健康診断時に アレルギー検査をしてみませんか？

全人口の2人に1人が何らかのアレルギー疾患にかかっているという調査結果*が出ています

アレルギーとは

私たちの体には、外から入ってきた異物を排除しようとする「免疫」という機能が備わっています。

免疫は本来細菌やウイルスから体を守ってくれる大切な仕組みです。ところが、この免疫が花粉など私たちの体に害を与えない物質に対しても過剰に反応してしまうことがあります。これが「アレルギー」です。

アレルギー疾患が疑われる症状^{1,2)}

- 掃除、衣替えをすると目のかゆみ、くしゃみ、鼻水が出る
- 決まった季節に目のかゆみ、くしゃみ、鼻水が出る
- 肌が乾燥しやすく、湿疹がやすい、荒れやすい



- 息苦しい時や咳が長時間続くことがある
- 食べ物を食べた後、お腹が痛くなることもある、蕁麻疹が出る
- 果物や野菜を食べると口の中やのどがピリピリ・イガイガする

身の回りにあるアレルゲン例

アレルギーを引き起こす物質を「アレルゲン」と言い、花粉やほこり(ハウスダスト)、食べ物など私たちの身の回りには多種多様なものがアレルゲンとなる可能性があります。



*「リウマチ・アレルギー対策委員会報告書」(平成23年)より

アレルギーかな？と思ったら

アレルギー検査で原因アレルゲンを知ることから始めましょう。

原因アレルゲンを除去・回避するセルフケアによって、症状の軽減が期待されます。血液検査で『約40種類を一度に調べられるアレルギー検査』を受けてみませんか。

吸入系・その他のアレルゲン		食物系アレルゲン	
室内塵	ヤケヒョウヒダニ、ハウスダスト1 	卵	卵白、オボムコイド 
動物	ネコ皮膚、イヌ皮膚  	牛乳	ミルク 
昆虫	ガ、ゴキブリ  	穀類	小麦、ソバ、米 
樹木	スギ、ヒノキ、ハンノキ(属) シラカンバ(属)  	甲殻類	エビ、カニ  
イネ科植物	カモガヤ、オオアワガエリ 	豆類	大豆、ピーナッツ  
雑草	ブタクサ、ヨモギ  	肉類	鶏肉、牛肉、豚肉  
真菌	アルテルナリア(ススカビ)、カンジダ アスペルギルス(コウジカビ)、マラセチア(属) 	魚類	マグロ、サケ、サバ 
職業性	ラテックス	果物	キウイ、リンゴ、バナナ   
		その他	ゴマ 

青文字はアレルギー物質を含む食品の表示義務・推奨食品に関連する項目です

詳しくはこちら

約40種類を一度に調べられるアレルギー検査

サイト URL thermofisher.com/39-jp

※是非一度ご覧ください



アレルギーの原因は検査結果を参考にした医師の診断によって確定されます

参考文献 1) アレルギー総合ガイドライン2019 2) 喘息診療実践ガイドライン2021

Learn more at thermofisher.com/39-jp

サーモフィッシャーダイアグノスティクス株式会社

thermo scientific